

6月定例県議会一般質問



県の施策を質問する田中幸太郎県議

ふるさと市川市の発展に力を注いでいる田中幸太郎県議は6月定例県議会で登壇し、行徳湿地のカワウ被害、避難所での防犯、国際観光旅客税収の地方への配分などについて、熊谷知事ら県執行部に県の施策を聞きました。また、中小企業の人材不足問題も取り上げ、賃金や福利厚生が充実している都内企業へ新規就業者が流出している状況の中での人材支援策を質問しました。田中県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

田中議員 行徳湿地は、全国最大級とも言われるカワウの繁殖地になっており、周辺地域では、フン害や悪臭、鳴き声、樹木の枯死や漁業被害など、生活環境や自然環境への影響が大きな課題になっている。

そこで、かがうが、行徳湿地におけるカワウ対策の取組状況はどうか。

環境生活部長 行徳湿地における、カワウの増加により、周辺地域でのフン害や悪臭などの生活被害が発生していることから、県では、営巣

行徳湿地

ドライアイスで

カワウ繁殖抑制



▲朝市で新鮮な魚を求める人々

県では、国の示した食品衛生法における営業許可の要否は、鮮魚を販売する行為が施設設備を設けた営業に当たるか、または漁業の一環に該当するかを実態に即して判断するものとされています。

保健医療担当部長 食品衛生法における営業許可の要否は、鮮魚を販売する行為が施設設備を設けた営業に当たるか、または漁業の一環に該当するかを実態に即して判断するものとされています。

朝市へ船上での活メ魚販売に営業許可不要

田中議員 漁業者が漁獲した魚を船上で活メし、朝市で消費者に販売する場合は、漁業の一環として営業許可の取得を不要とする運用は可能か。

が多く被害の大きい市道側樹木の大規模な伐採や営巣場所を湿地内部に誘導するやぐらの設置により被害の軽減を図ってきたところです。

さらに、昨年度からは、国や本県を含む関係自治体で構成する関東カワウ広域協議会において、繁殖抑制を目的としたドライアイスによる

る卵の孵化防止試験を新たに実施しているところであり、これらの取組等により、令和8年3月の生息数は、約1万羽と前年同月比で約6千羽減少しています。

要望 田中議員 周辺住民の生活環境への影響が続いていることから、市川市などとも連携し、引き続き効果的な対策に取り組みでいただきたい。



ドライアイスのカワウの卵の下に敷き、孵化を抑制

今後は、これまでの取組に加え、県単独でもドライアイスによる繁殖抑制を実施するなど、引き続き、地元市や関係団体等とも連携し、生活被害の防止に向けた対策を強化してまいります。

田中幸太郎 プロフィール

経歴

- 1979年 市川市に生まれる
東海大浦安高校 硬式野球部
東海大学工学部 体育会ヨット部
明治大学大学院ガバナンス研究科修了
- 2007年 市川市議会議員選挙初当選
(3期連続当選)
- 2019年 千葉県議会議員選挙で初当選
- 2023年 千葉県議会議員選挙で再選

朝市で取り扱える水産物の幅が広がることは、地域漁業の振興や地産地消の推進にとっても大変喜ばしい。ぜひ、県内各地の漁業振興につながる取組として、また全国的な好事例となるよう、食品衛生上の必要な指導を行いながら、水産物の付加価値向上に取り組みでいただくことを要望する。

要望 田中議員 国の運用方針を踏まえた上で、漁業者が船上で活メした魚を陸揚げ後にその場で直接消費者に販売する場合は、営業許可の取得は不要と判断したとのことであった。

生活の運用方針を踏まえ、漁業者が自ら漁獲した魚を船上で活メし、陸揚げ後にその場で消費者に販売する行為は、漁業の一環として整理でき、営業許可を要しない運用とすることが適当であると判断しています。

今後とも、関係事業者に対し、衛生的な取扱いの確保について必要な指導を行い、食品の安全確保に努めてまいります。

人材、都内企業に流出 人出不足に悩む中小企業

田中議員 県内中小企業に話をうかがうと、人出不足が大きな課題であるとの声を多く聞く。特に市川市など東京都に隣接する地域では、賃金や福利厚生などの条件がより充実している都内企業に新規就業者を中心に人材が流出している状況がある。

物価上昇や人件費の高騰もあり、企業努力だけでは採用条件や処理の改善が難しい。

そこであががが、県内中



県の答弁に対して要望する田中県議

小企業の人材確保に向けて、県としてどのように支援していくのか。

知事 高齢化の進展による生産年齢人口の減少や人材の流動化が進み、人材不足が深刻化している中、中小企業が安定した経営を行っていくためには、企業が求める人材を安定的に確保するとともに、従業員の定着を図っていくことが重要です。

このため県では、従業員の奨学金返還を支援する企業に対する補助や、企業が人材会社を通じて、経営課題の解決のため、専門知識・技術を有する人材を採用する

際で紹介手数料等に対する補助を行うほか、労働関係情報誌「労政ちば」等で、従業員の処遇改善を図る企業などに向けた国の助成金について周知を行っているところ

です。

引き続き、県内経済団体との情報交換の場などあらゆる機会を通じて、県や国の支援制度を積極的に周知をし、活用を促すとともに、

国際観光旅客税の二部 地方公共団体に配分を

田中議員 国際観光旅客税の税収について、成田空港を有する本県としても、地方への配分を国に強く求め

るべきと思うがどうか。

商工労働部長 国際観光旅客税は、観光基盤の拡充・強化を図ることを目的とした税であり、使途については、観光地域づくりや誘客プロモーションなど「地方の観光地の魅力向上・地方誘客」のほか、観光地への二次交通の整備など「地方部への交通ネットワークの機能強化」にも活用されます。

このため、国際観光旅

客税の税率引き上げにあたり、昨年度、全国知事会を通じて、国に対し、税収の一定割合を地方団体にとつて自由度が高く創意工夫が生かせる交付金

等により地方に配分するよう検討を求めたところ

です。

また、今後、訪日客のさらなる増加が見込まれることから、引き上げ分は成田空港を抱える本県のインバウンド観光の円滑な推進に資する取組にも活用されるべきであると考えており、本県としても、地域の実情も踏まえて配分されるよう、国に

対する重点要望など様々な機会を捉えて働きかけてまいります。

田中議員 国際観光旅客税は、出国1回あたり1000円から3000円へ引き上げられ、税収が1300億円規模になる試算と

理工・デジタル系 人材の育成急務

田中議員 県教育委員会では、今後の県立高校改革において、理工・デジタル系人材の育成にどのように取り組んでいくのか。

教育長 産業構造の変化による理系人材不足等が懸念される中、AIやデジタル技術を駆使し、社会で活躍できる人材を育成することは、県教育委員会の重要な役割と認識しています。

そのため、袖ヶ浦高校に「先進ICTコース」を設置し、企業や大学等との連携によるAIを活用した学びを進めるほか、柏の葉高校の情報理科では、高性能パソコンを活用したデータ解析の実

多様な学びの 学校を開設へ

田中議員 県教育委員会では、午前部、午後部、夜間部の三つの時間帯で学ぶことができる三部制定時制高校へのニーズの高まりを受けて、今後どのように取り組んでいくのか。

教育長 個人の生活スタイルなどに合わせた学びと、集団での学びを両立できる三部制定時制高校へのニ

ズの高まりを踏まえ、県立高校において、生徒一人ひとりの状況等に応じた多様な学習機会を確保することが、これまで以上に求められていると考えています。

そのため、県教育委員会では、特に志願倍率が高い傾向にある定時制の午前部・午後部に、より柔軟な学びを提供できるよう通信制の課程を併せた新しいタイプの学校を令和10年度に設置することとしています。

避難所での犯罪防止 民間警備業者と連携協定

田中議員 避難所における防犯対策の強化に向け、県はどのように取り組んでいるのか。

防災危機管理部長 県では、災害の発生に伴う混乱に乗じて行われる避難所での犯罪が問題となったことを受け、誰もが安心して避難所生活を送ることが出来るよう、避難所の防犯対策の充実に取り組んでおり

ます。

具体的には、昨年度、九都県市合同防災訓練等において、防犯に関するパンフレットを配布したほか、避難所運営訓練の中で防犯見回り

を実施するよう市町村に働きかけました。

また、民間警備業者と災害時における避難所警備を含む連携協定を締結したところ

です。

さらに、防災啓発サイト「じぶん防災」のほか、今後は、本年度広く県民に配布する予定の「ちば地震防災ガイド」にも避難所における防犯面の注意点を盛り込んで周知

する。

田中議員 誰もが少しでも安心して避難所生活を送ることが出来るよう、引き続き、災害時の防犯対策の強化に取り組んでいただくよう要望

する。